

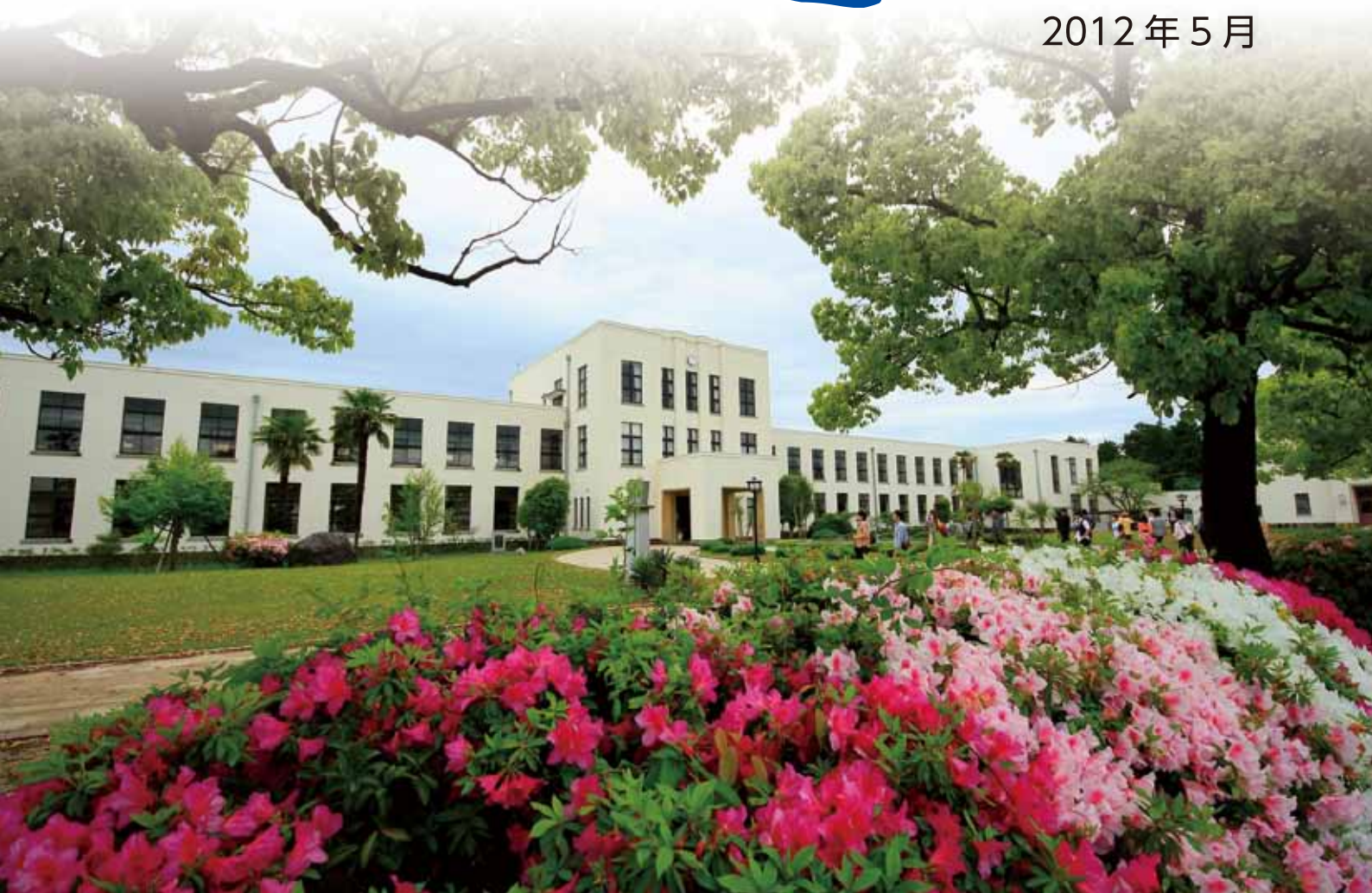
とよさと

議会だより

TOYOSATO
ASSEMBLY

第49号

2012年5月



議会改革をめざし 新たな飛躍を

3月定例会

平成24年度の主な新規事業	3
審議の結果	4
常任委員会での質疑	5
3常任委員会合同視察	9
一般質問 ここが聞きたい	10
介護保険条例修正案	20

6月定例会は
6月15日(金)
開催予定です



江州音頭発祥の地

35億2,700万円 (前年比 5.0%増)

平成24年度一般会計予算を可決

- 3月定例会を3月8日から3月22日までの会期で開催しました。
- 議会からは「会議規則の改正案」と「^{きしう}「徽章着用規程案」の2件が発議され、請願も2件の提出がありました。
- 町長から提出された案件は23件（内訳は当初予算6件、補正予算5件、条例改正5件、同意2件、その他5件）でした。
- 3月定例会初日（3月8日）には町から提出された補正予算や条例改正などの議案16件と議会発議の2件を原案どおり可決し、当初予算6件と条例改正2件、請願2件を委員会に付託しました。
- 一般質問は10議員が行いました。
- 最終日（3月22日）には、提出議案の訂正請求1件と撤回請求1件があり、共に本会議で請求内容を認めました。
また、委員会に付託していた議案7件と追加議案1件（介護保険会計当初予算）が採決され、条例案1件を修正可決し、他の議案は原案どおり可決しました。
請願は1件を採択、1件を継続審査とし、前回定例会から継続審査の請願1件も引き続き継続審査することに決定されました。
請願の採択を受けて、豊郷町議会として意見書を関係機関に送付することが決まりました。

3月
定例会

3月8日
～
3月22日

各特別会計当初予算状況

(単位：千円.%)

区 分	前年度予算額	本年度予算額	増減額	増減率
一 般 会 計	3,359,000	3,527,000	168,000	5.0
国民健康保険事業	748,782	755,869	7,087	0.9
簡易水道事業	324,650	338,667	14,017	4.3
下水道事業	283,915	287,219	3,304	1.2
介護保険事業	498,321	552,499	54,178	10.9
後期高齢者医療事業	51,957	59,151	7,194	13.8
合 計	5,266,625	5,520,405	253,780	4.8

三木 英治	任期 平成27年3月31日	固定資産評価 審査委員会委員	古市 和子	伊藤 克己	浦部 善弘	任期 平成28年3月31日	公平委員会委員	同意
	任期 平成24年4月1日							

予算規模

一般会計 3,527,000 千円 (対前年度当初比 168,000 千円増 5.0%)
 特別会計 1,993,405 千円 (対前年度当初比 85,780 千円増 4.5%)
 合 計 5,520,405 千円 (対前年度当初比 253,780 千円増 4.8%)

平成24年度の主な新規事業

庁舎等改築事業 (2,000 万円)

耐震診断の結果を受け、庁舎等の耐震補強および大規模改造に係る設計を行う

自主防災組織資機材整備事業 (480 万円)

自主防災組織に対し、防災資機材等の整備に必要な助成を行い、非常用備品の購入を促進する

防災施設整備事業 (1,200 万円)

自主防災組織が、防災資機材保管用倉庫等の設置および施設の倒壊防止措置を講じるときに要する費用の一部を助成する

地域防災計画改定事業 (729 万 8 千円)

平成 19 年度に策定した地域防災計画を見直す

社会資本総合整備事業 (道路橋梁費) (850 万円)

橋梁の長寿命化計画の策定および踏切保安施設の整備に係る負担金を支払う

要支援者生活援助調整事業 (263 万 2 千円)

自立した生活が困難な高齢者等に生活援助支援担当者が訪問し、生活実態を把握し、必要な福祉サービスの調整や危険に陥らないよう見守り体制を整える

発達障害者支援事業 (14 万 2 千円)

発達障害者に対して、人生の各段階において切れ目のない支援を行うため、圏域内に発達障害者支援のための 2 次機能を整備し、充実を図る

行動障害者サービス体制充実事業 (32 万 9 千円)

知的障害者や精神障害者のうち危険等を回避するため、常時見守り等を要する行動障害のある者の地域生活を支援するため、障害福祉サービス体制の充実を図る

日栄小学校維持補修事業 (1,192 万 8 千円)

老朽化したプールを改修する

豊栄のさと大規模修繕事業 (2 億 475 万円)

平成 7 年度に整備した豊栄のさとの大規模修繕を行う



豊栄のさと



豊郷幼稚園

「幼稚園整備事業」児童の増加に対応するため、園舎を増築する

(5,052万2千円)

審議の結果

○=賛成 ×=反対

平成24年3月定例会	議員名											結果	
	前田	西山	西澤(博)	鈴木	西澤(き)	西村	佐々木	中島	河合	今村	北川		堀
専決処分につき承認を求めることについて (平成23年度豊郷町一般会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
豊郷町公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
豊郷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
豊郷町税条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○		可決
豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案(修正案)	○	○	退席	○	○	○	○	○	退席	○	退席		修正案 可決
豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案 (修正部分を除く原案について)	○	○	退席	○	○	○	○	○	退席	○	○		可決
豊郷町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×		可決
豊郷町立図書館の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
大滝山林組合規約の一部を変更することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
滋賀県市町村職員研修センター規約の一部を変更することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
豊郷町先人を偲ぶ館の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
豊郷駅コミュニティ施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
平成23年度豊郷町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
平成23年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
平成23年度豊郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
平成23年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
平成23年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○		可決
平成24年度豊郷町一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○		可決
平成24年度豊郷町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○		可決
平成24年度豊郷町簡易水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
平成24年度豊郷町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
平成24年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	退席	×	○	○	○	○	○	×	退席		可決
豊郷町特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
北部地区配水管布設替工事1期工事請負変更契約の締結につき議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
豊郷町議会会議規則の一部を改正する規則案	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○		可決
豊郷町議会議員 ^{きしょう} 徽章着用規程案	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○		可決
環太平洋経済連携協定(TPP)交渉に関する意見書の提出を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		採択
「こんな時に消費税増税は行わないこと」との意見書の提出を求める請願書(継続審査)	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○		継続審査
委員会の閉会中の継続審査申し出について(保育所運営費国庫負担金を廃止しないことを求める意見書の採択を求める請願書)	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○		継続審査
平成24年度豊郷町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	欠席	×	○		可決
環太平洋経済連携協定(TPP)交渉に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○		可決

(議長は採決に加わらないため空白)

常任委員会での質疑

総務委員会

3月14日

委員名	出欠
佐々木	出
西村	出
今村	出
西澤博	出
河合	出
中島	出
堀	出
北川	出

税条例の一部改正の審議

問 退職手当の控除が平成25年1月1日で無くなるが対象人数は。

答 23年度状況で12人、207万3,000円である。

問 震災復興税の関係で24条の人数は。

答 個人町民税の特例は3,170名である。

問 平成24年度の住民税は上がるが、いくらか。

答 年少扶養控除の廃止に伴う増加対象者は約727人、約2,600万円、当初予算で昨年より1,700万円増である。

問 固定資産税の現年度課税が4億7,000万円、前年度が3,100万円、増額が3,600万円、納税者に申し訳ない。

答 納税済者に申し訳ない。

質疑終了後、討論申し出あり。反対討論

10年間の復興増税は庶民に負担、法人には減税では。

平成24年度一般会計審議

問 町民税の滞納繰越分でない欠損の把握は。

答 11月現在で2回。

問 毎年滞納額が大きいが滞納整理の対策は。

答 滞納者の預貯金調査、財産があれば手続を経て差押え、又納税相談で半年か1年で見直し分納の形で実施。

問 法人町民税は24年度予測として好調と聞くがどのような企業か。

答 7号、9号法人だ。

問 固定資産税の現年度課税が4億7,000万円、前年度が3,100万円、増額が3,600万円、納税者に申し訳ない。

答 納税済者に申し訳ない。

問 強制的に実施できるかどうか行政として判断している。

答 こんな大きな滞納は異常である。大部分の方はさっちりと納税しておられる。

問 企業活動をしながら納税するよう総合的に判断して実施している。

答 企業活動をしながら納税するよう総合的に判断して実施している。

問 固定資産税の前年より増の内容は。

答 課税数3,203件内法人180件、新築木造35件、非木造11件、土地は年々下降。

問 一事業者の滞納額が大半だろう。町民があなたも大きな滞納しているように思われる。その人の滞納金は。

答 1億2,000万円。

問 町長交際費66万円の算出根拠は。

答 慶弔費と各字集落行事で招待状の来た所へ5,000円する。

問 自治区画再編整備基金の積立金6,900万円の活動は何かあるか。

答 基金のあり方を見直すのが課題。

質疑終了後、討論申し出あり。反対討論

町独自の減免をすべき。主監は知らない。徴収嘱託員は知らない。

賛成討論

大変重要な案件予算が講じられている。

採決の結果、賛成多数で可決 (6-1)

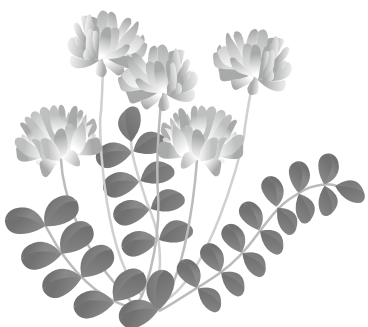
「こんな時に消費増税は行わないこと」との意見書の提出を求める請願書

質疑なし。

請願の取扱について

継続審査の申し出に

賛成多数→閉会中の継続審査



文教民生常任委員会

3月12日
3月13日

委員名	3/12 出欠	3/13 出欠
中島	出	出
北川	出	出
鈴木	出	出
前田	出	出
今村	出	出
西村	出	出
西澤	出	出
西山	出	出

一般会計

一般会計予算について

問 環境美化推進員設置事業が週1回2時間の作業と

いうことですが、どのように進めているのか。

答 新幹線の平行水路沿いなどを歩いていただき、河川道路公園などの公共施設においての散在性ゴミ

防止、あるいは実際に落ちている場合は回収している。

問 児童福祉費負担金の子供

手当負担金は、対象人数は何人で金額的にもどう

答 対象者は全体で1,082名。3歳未満が15,000円、3歳以上中学生未

満が2子まで10,000円、3子以上が15,000円。中学生が10,000円。

問 地域見守り事業費補助金

972,000円はどこに補助されるのですか。

答 各集落の老人クラブに補助。

問 委託料で高齢者インフル

エンザ予防接種委託料331万円あがっているが、

答 人的には高齢者といわ

れる方はほとんど受けられているのか。それとも

答 昨年度の実績で61.2%。

問 延長保育というのは、そ

の日に保護者から連絡があれば延長に入るとい

答 ことで18時30分までな

のか。延長していただいているのは。

答 再延長は18時30分までと

保護者の方にもお願いしているが、事情によって

答 来れなくなった場合は保護者の方が来られるまで

問 豊郷小学校備品購入費1

59万円の内訳は。

答 庁用器具費753,000

0円は生徒の机椅子です。

答 年々古くなったものをい

くつか取り換え、10脚ずつ

問 日栄小学校備品購入10

4万8,000円内訳と、

答 工事請負費で1,192

万8,000円とあるが

答 維持補修費の説明を。

問 その張り替えの工事はい

答 つ頃か。

答 夏場の使用するまでに行

答 いたい。予算が通れば4

問 豊栄のさと大規模な工

事を始めるのか。

答 今は調査設計で、ある程

度の工事費は見てもらっ

答 たが、詳細設計をし、で

されれば夏ごろ工事の入札

答 ができればと思っている。

問 施設の使用からいくと

反対討論 あり。

答 質疑終了後、討論申し出あり。

答 賛成討論 なし。

答 採決の結果、賛成多数で可決

(512)



延長保育

*** 特別会計 ***

**国民健康保険事業
特別会計予算について**

問 人間ドック実施助成事業補助負担金と脳ドック実施助成事業補助負担金は、新年度はどういう内容か。

答 人間ドックについては、23年度と同様のことを考えている。件数は、50件と20件。費用負担については、7割を補助する。

質疑終了後、討論申し出あり。

反対討論

豊郷町の国保世帯の平均所得が100万円弱。平均調定額が14万円で、その負担率が15%。全国平均8%の倍になるといふ状況の中で、これらの生活実態にかんがみて国保税の引き下げを行うべきだと思うが、今回の予算でも引き下げは行われていないので反対とする。

賛成討論 なし。

採決の結果、賛成多数で可決

(5-12)

介護保険事業

特別会計予算について

問 第1号被保険者保険料で現年度普通徴収保険料148人分だが、無年金者の人や課税所得者の人もいると思う。徴収の仕方としては148人分、632万円をどのような形で徴収しているのか。

答 普通徴収で65歳の年齢になった時に介護保険ということになるが、そのときは普通徴収であるとか年金の部分での所得で一定の基準がある部分での年金所得がない場合の徴収対応ということになっている。納付書に基づいてコンビニ納付もしている。

**後期高齢者医療事業
特別会計予算について**

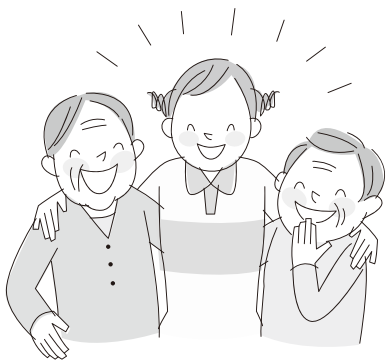
問 後期高齢者医療も改定され、そのうちの75歳以上の方で、特別徴収と普通徴収の人数はどのようになっているのか。

答 人数については23年全体で856名。24年から新たに62名が増える見込み。合計918名。

質疑終了後、討論なし。
採決の結果
賛成多数で可決(5-12)

保育所運営費国庫負担金を廃止しないことを求める意見書の採択を求める
請願書

質疑終了後
本請願は閉会中の継続審査と
決定



介護予防講座

産業建設常任委員会

3月15日

委員名	出欠
西澤 幸	出
西 山 合	出
堀	出
佐々木	出
鈴木	出
西澤博	出
前 田	出

* 一般会計 *

一般会計予算について

問 国際交流地域連絡協議会負担金の内容および事務所はどこにあるのか。

答 国際交流の活性化に伴い、正規の手続きで入国し、在留する外国人の保護およびこれらの外国人の安全と地域住民との良好な関係の保持を図り、更に不法就労、悪質な就労斡旋等わが国社会の健全な発展を阻害する要因を除去することなどの援助活動をを行い、もって平穏で安全な地域社会づくりとその発展に寄与することを目的とされています。事務局は、彦根警察署内に設置されている。

問 商工会補助金850万円の内訳は。

答 経営改善普及指導事業費、

地域総合振興事業費、商工会管理運営費分。

問 商工祭事業費補助金170万円は、旧とつとまつりの事業と説明があったが、その経緯を。

答 とつとまつり実行委員会形式で3年ほど実施させてもらい、その中で商工会青年部がいろいろなイベントなどを企画されたという経緯があります。商工会員の方がより商工振興になるよう商工会が主体的に執行委員会を運営していただく。

* 特別会計 *

簡易水道事業特別会計予算について

問 新規加入者負担金は1件当たりいくらか。

答 13ミリ73,500円、20ミリ84,000円、25ミリ94,500円です。段階的に口径別に決まっている。

質疑終了後、討論なし。

採決の結果、賛成多数で可決 (5-1)

下水道事業特別会計予算について

問 マンホール目視検査委託料525万円はどのよう目視されるのか。また何力所か。

答 目視とあるが、町内の各マンホールをエリア別に6分割し、6年に1回、

質疑終了後、討論なし。採決の結果、賛成多数で可決 (6-1)

すべての蓋を開けて検査する。

質疑終了後、討論なし。

採決の結果、賛成多数で可決 (6-1)



小増川、宇曾川合流点

請願の審査

「環太平洋経済連携協定（TPP）交渉に関する意見書の提出を求めることについて」
請願者 東びわこ農業協同組合

紹介議員 佐々木 康雄 議員

質疑終了後、討論は賛成討論のみ。

採決の結果、賛成多数で採択 (6-1)

本会議において環太平洋経済連携協定（TPP）交渉に関する意見書を可決

意見書 別紙

各関係機関に送付しました。

環太平洋経済連携協定（TPP）交渉に関する意見書

昨年11月11日に野田総理大臣は記者会見において、環太平洋経済連携協定（TPP）の交渉参加に向け関係国との協議に入るとの方針を表明した。この関係国との協議とは、日本の交渉参加の前提としてアメリカが求めている事前協議と同じであり、事実上の交渉参加表明である。

TPP交渉への参加は、農林水産業をはじめ、医療・社会福祉、金融・保険等のサービスの自由化、食品、医薬品認可の安全基準等の国内制度の規制緩和や撤廃など、国民の生命に直結し、生活に計り知れない影響を与えるものである。

しかしながら、国民に十分な情報を提示しないばかりか、国内で多くの反対の声が無視し、喫緊の最重要課題である東日本大震災の本格的復興が滞り進まない中で政府の交渉参加に向けた動きは到底容認できるものではない。

こうしたわが国の将来にかかわる重要な課題を包含していることに鑑み、TPP交渉への参加問題については、国会において慎重に審議するとともに、国民に対し詳細な情報提供を行い、国民の総意を得ることが必要である。

よって、国会および政府におかれては、わが国の国民生活、社会に与える影響を十分考慮し、下記対応を実施されるよう強く求める。

- 記
1. TPPによる影響を国民に詳細に情報開示することなく、また、国民の総意を得ることができていない中で表明したTPP交渉への参加方針は即時に撤回すること。
 2. FTA（自由貿易協定）やEPA（経済連携協定）において、わが国の食料安全保障の観点から必要となる国産農畜産物の保護や誰もが等しく医療を受けるための国民皆保険制度など、国民の生命に直結する重要な制度・仕組みを堅持する方針を明確にすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年3月22日

衆議院議長 殿 参議院議長 殿
内閣総理大臣 殿 総務大臣 殿
外務大臣 殿 厚生労働大臣 殿
農林水産大臣 殿 経済産業大臣 殿
国土交通大臣 殿 国家戦略担当大臣 殿

滋賀県大土郡豊郷町議会

3 常任委員会合同視察

3 常任委員会の合同視察を平成 24 年 2 月 20 日（月）に町内 11 ヶ所で行った。（参加議員 10 名）

- ①**豊栄のさと** 平成 7 年建設以降、空調・浴場・給湯設備・エレベーター等未改修のため雨漏れも含めた大規模改修の実施の説明。
 - ②**豊郷幼稚園** 新入園児 50 名で在園児と合わせて 120 名超になるため 2 教室を現園舎の西北に増築。
 - ④**いきがい協働センター** 施設の利活用について町の関わり方も含め運営委員会で十分検討する。
 - ⑨**グラウンドゴルフ場** 昨年の秋に竣工予定であったが芝生の養生もあり遅れている。委員より北側に傾斜があるため田にボールが落ちないように措置が必要。
 - ⑩**防災倉庫** 北部簡易水道水源地倉庫は仮の防災倉庫とのこと。そのため高野瀬、旧サブセンター作業所に移転とのこと。初めて知った委員も多かった。防災倉庫の周知と啓発が必要。また、緊急時の道路寸断等を想定して町内 2 ヶ所設置を要望していた。
- その他に③**豊郷小学校**⑧**日栄小学校の学童保育会場**⑤**旧豊郷小学校校舎群内の観光協会・けいおん・弁当販売・レンタサイクル・子育て支援センター**の運営状況調査⑥**豊郷町先人を偲ぶ館**の指定管理の運営状況⑦**豊郷駅コミュニティ施設**の指定管理状況⑩**生ゴミ処理施設**の処理機器移動後の状況等々調査した。

- ①**豊栄のさと（社会教育課・保健福祉課）**
施設関係 空調・浴場と給湯設備の現状
デイサービスセンターの状況
大規模改修工事予定の概要
- ②**豊郷幼稚園（学校教育課 若しくは幼稚園）**
施設関係 園舎の状況と教室増築工事予定の概要
購入用地等活用状況
送迎バス
- ③**豊郷小学校内の学童保育会場（保健福祉課）**
施設関係 学童保育の部屋の状況
- ④**いきがい協働センター（産業振興課）**
施設関係 施設の利活用状況
- ⑤**旧豊郷小学校校舎群（産業振興課）**
観光協会 けいおん
弁当販売 レンタサイクル
施設関係 子育て支援センターの運営状況（保健福祉課）
- ⑥**豊郷町先人を偲ぶ館（総務企画課）**
（指定管理：豊郷町先人を偲ぶ館管理委員会）
指定管理の運営状況など
- ⑦**豊郷駅コミュニティ施設（総務企画課）**
（指定管理：シルバー人材センター）
指定管理の運営状況など
- ⑧**日栄小学校内の学童保育会場（保健福祉課）**
施設関係 学童保育の部屋の状況
- ⑨**豊郷スポーツ公園のグラウンドゴルフ場**
施設関係 工事の進捗状況確認
整備後の課題の有無など
- ⑩**生ゴミ処理施設（住民生活課）**
処理機器移動後の状況など
- ⑪**防災倉庫（総務企画課）**
施設関係 施設の運用状況など



豊栄のさと エントランス



幼稚園増築予定地

小児科医師の確保について



西澤 博一 議員

滋賀医大と派遣協議をしていく

質問

豊郷町民だけでなく、隣接する市町にとって豊郷病院、市立病院等は、大変重要な医療等の役割を担っている。とりわけ、小児科医師不足は、大変深刻な問題です。

安全、安心な医療を受けられる小児科医療体制の構築を行うことは、行政、医療関係機関、関係者等の責務ではないか定住自立1市4町が連携をとり小児科医師の確保をすべきと考えるが町の考えは。

町長

12月20日に滋賀医大へ出向き、1市4町の要望書を担当教授と面談し派遣要請をしました。24年度は、1名の医師を豊郷病院へ派遣頂けることになりました。25年度については7月中までに地域振興サポート計画を作成し滋賀医大と派遣協議をしていくことになっていきます。

再質問

1市4町で連携し医師の確保を。

町長

犬上郡、愛荘町、保健所長を入れサポート計画の体制作りを協議していく。

再々質問

安全、安心な医療の構築は。

町長

24年7月中に作成して合意ができれば、25年はオーケーということです。言葉での約束はその教授とはしてきました。保健所と本町とでどういう案を持っていく。合意ができれば25年度からしっかりした体制ができると思う。



世代をつなぐ

農村まるごと保全向上対策は

継続事業として予算に反映

質問

平成19年から始まったこの施策は農業水利施設の適切な保全、農村の自然環境の保全向上、又地域の活性化などに農村集落が取り組んできました。

24年度から5年間の継続することを決定し農業団体等にとどの様な形で支援するのか尋ねる。

野村産業振興課長

町単独等、パイプハウスリース事業団、県の届きにくい所は町の方でも頑張ってやっています。

再々質問

保全活動を行っている町費負担部分の補助はどうか。

野村産業振興課長

農村資源の日常的管理や農業用水、農地等を活動組織の合意のもと国、県の支援に準じて支援交付金を24年度当初予算に計上しました。

野村産業振興課長

集落の保全には6集落の方にはご苦労を願っております。取り組みのない所の地域の方々もごさいます。そういったことで公平性についても考慮していった財政運営をしていきたいと思えます。

再質問

農業集落に対して町として支援するのか。

ご理解のほどよろしくお願います。



いちごハウス

一般質問

ここが聞きたい



中島 幸子 議員

武道必修化に対する町の方針は

生徒の状況に応じた指導を行います

質問

平成24年度から
中学校1、2年
生は体育で武道が必修に
なるということで、保護
者や関係者から不安の
声が上がっていること
は、新聞報道などでよ
くご存知だと思います。

特に柔道については部
活動で生徒が亡くなるこ
ういう傷ましい事故が近隣
町であり、保護者などの
心配も大きいものと考え
ます。新学習指導要領で
は、柔道、剣道、相撲の
ほかに、地域の実情に応
じて空手、なぎなた、合
気道などを選択するこ
とを認めるとなってい
るようにも聞きました。
そこで、豊郷町では中
学校での武道必修化の目
的を踏まえて、安全対策

や指導の進め方など、具
体的にどのように進める
方針か。

藤谷教育長

柔道につ
いては、

現行の学習指導要領のも
と、第1学年で男子は6
時間、女子は3時間、第
2学年で男子が6時間、
既に履修されています。

平成24年度は、第1・
2学年は男女ともに6時
間、第3学年は、球技か
柔道のいずれかを選択、
6時間履修する計画です。
安全面の対策としまし
ては、はじめに柔道の段
階を取得している保健体
育科の教員から、事故の
未然防止のためのオリエ
ンテーションを行います。
また、毎時間、準備運動

を兼ねて受け身の学習を
十分に行い基本動作を身
につけさせます。さらに、
立位での投げ技は行わな
い、組学習は立て膝によ
る引きと崩し方の基本動
作の学習をするなど、生
徒の状況に応じた指導を
行うこととされています。
学習段階や個人差を踏
まえ、段階的な指導を行
うなど安全の確保に十分
留意して行うよう指導し
ていきます。



武道館

一般質問 ここが聞きたい

積極的に特産物、特産品の開発を



作り捨てのない施策を打ちたい

西澤 きよただ 議員

質問

豊郷町の特産物である「ぼっちゃんかぼちゃ」の生産者が減っていると聞きま
す。広く生産いただくた
め、現在はどのような補
助や支援があるか。町の
特産物の生産者を増やす
努力が必要では。また、
ほかの特産物や特産品の
積極的な開発が必要と考
えますがどのような施策
を考えているか。

野村産業振興課長

「ぼっ
ちゃん

かぼちゃ」の生産量、面
積は横ばいですが、都会
消費者への販路拡大や県
主催の商談力向上セミ
ナーの参加など、収入増
につながろうと誘導して
いきます。農家の方から
来年度の栽培予定面積は、
今年度の5割増しになる
と聞いています。生産拡
大として町単独の環境こ
だわり農産物支援事業、
豊郷の水田野菜生産拡大
推進事業、及び定住自立
圏地産地消事業推進補助
として加工品開発の支援

を行っていません。ほかに
も初期投資を抑え野菜の
栽培に取り組めるよう、
パイプハウスリース事業
の創設を予算計上したと
ころです。なお、「ぼっ
ちゃんかぼちゃ」の苗の
配付や種子の補助は今年
度も予定。

再質問

販路拡大をして
いただいている
がその分、生産が追いつ
かない、品物が足りない
ということを知っている
が。

野村産業振興課長

生産の
供給が

うまく軌道に乗らないと
いうような悩みを持って
います。少しでも作り捨
てのない農家の方が安心
できる施策を打ってい
たい。

再々質問

生産と販売、協
働センターの利
活用を大々的に宣伝し、
来客を増やすことを望む。

アニメフェスタの継続を

イベント補助に80万円を計上

質問

昨年11月19日、
20日、旧校舎群
で豊郷町商工会青年部が
県の補助を受け、アニメ
フェスタを開催しました。
その様子は新聞やテレビ
のニュースだけではなく、
NHKのラジオ番組が構
成されるほどでした。24
年度もイベントの実施が
望まれています。県か
らの補助は見込めず、開
催が困難とのこと。開
町の補助を創設してはと
思いますが、町長の考え
は。

再質問

術への創造を高く評価が
受けられるよう、開催地
の町として予算を計上し
た。

再々質問

予算額は、80万
円ですが、去年
の商工会青年部の若手
経営者育成の補助は約
300万円でした。80万
円では同じようにはいき
ません。青年部も頑張っ
ていますし若手の活性も
すると考えるが。

町長

豊郷アニメフェ
スタは、本町を
全国に発信していただき、
知名度とイメージアップ
に非常に大きな効果が
あったと感じています。
一過性に終わらせず、
若者が軽音楽で文化、芸

町長

軽音楽高校甲子
園大会という実
行委員会形式か、商工会
の青年部が中心の大会に
なるか模索中。文化庁の
後援や、優勝者には、可
能であれば文部科学大臣
表彰を取りにいきたい。
概要が固まれば、6月補
正で対応していきたい。

再々質問

実行委員会形式
等皆さんが参加
できるような組織づくり
をしていただき、継続し
たイベントの開催で、豊
郷が活性できるように、
願いたい。

他にも「八町から雨降野
に続く県道の歩道設置
は」「豊郷駅前を整備進
捗状況は」について質問
しました。



軽音楽甲子園

平成 24 年度の施政方針は



西村 雄三 議員

1～5項目を重点に取り組む

質問

平成24年度の施政方針の内訳は。

町長

主な重要施策について申し上げます。1点目、防災対策の取り組み、従来の自治会応援プログラムの補助事業とは別枠で防災資機材設備事業及び防災施設設備事業に対する補助制度を新設。2点目は子育て世代のサポート施策の充実、福祉医療費助成事業、学童保育事業の継続、小中並びに幼稚園児にかかる修学旅行費補助の増額、町費による臨時講師7名の配置事業。3点目は高齢者対策です。現施設の充実と高齢者等訪問事業として要支援者に対する生活援助調整事業の創設。4点目は安全で快適な暮らしへの生活基盤の充実。安心安全住環境整備事業、生活道路維持管理及び整備事業、北部簡易水道整備事業。5点目は産業、観光施策の振興。

再質問

もう一点お願いしたい。当町の住民の皆様への働きかけの場所の企業誘致を行えないか。

町長

働く場所企業誘致というのは大変大切です。しかしながら本町にはほとんど土地改良され優良農地となっておりそういう土地が在りません。しかし定住自立圏の中で1市4町の中で締結しております産業活性化事業の中で今後は考えていく予定。

幼・小・中修学旅行参加補助金

	補助金の額(旧)	補助金の額(新)
幼稚園	700円	1,000円
小学校	2,000円	3,000円
中学校	3,000円	6,000円

小中学生の安全通学路の確保の実現是非

地元の同意と地権者の

協力によって進める

質問

小中学生の通学は全て徒歩通学です。依って学校までの通学路で歩行者専用通路が設けている道路はまだ僅かです。特に冬場の積雪時には通学児と車が並行して使用していますので非常に危険でいつ人身事故が起きてもおかしくない状況です。一遍には出来ませんが出来る所から歩行者専用道路の設置を。

再質問

地元の皆様の了解並びに地権者の協力がなければ出来ないのですが、行政も一遍きりで無く熱心に通って頂いて必要性を強く説いて頂きたい。地域のインフラ整備は非常に大切である。

土田地域整備課長

今迄にも危険な箇所を優先的に改良してまいりました。今後歩道設置の必要性があれ



新設歩道

土田地域整備課長

町道を精査しまして現在石畑四十九院線の歩道を実施していますが引き続き建設に努力していく。

一般質問

こころが聞きたい

武道必須化に備えて対応連携は



西山 勝 議員

万全の体制を組んで学習に生かす

質問

文部科学省は2008年に学習指導要領を改訂、中学校で4月から武道が必須化されることになりました。中部6県の調査では、柔道を選んだ学校の割合は県ごとに差があります。1983年から2010年の28年間において、中学校、高校で114人が死亡、1983年から2009年の27年間に275人の子供たちが障害事故に遭っており、今なお後遺症に苦しんでいます。

答弁で理解いたしました。しかし事故に対しての危機意識が不足し、教育委員会の組織的な対応や学校との連携に不備のないよう願いたい。

藤谷教育長

③番目の事故に対する部分危機管理マニュアル、校内緊急体制、救急体制項目を10項目挙げ

事細かに図式化もし万全の体制を組んで武道の必須化の趣旨をしっかりと学習の中に生かしていきます。

他のスポーツに比べると、柔道における事故発生率が高く危険性を心配する声が高まっています。
①本町の指導者は柔道経験のある教諭か数日間の研修を受けた教諭なのか。
②本町においての安全対策、安全確保の指導計画作成について。
③骨折事故頭部、頸部への負傷、急性硬膜下血腫を発症した場合等、どの様な対処をされるのかお尋ねします。8番中島議員の質問



一般質問 ここが聞きたい

歩道の除雪対応は

地域の皆様や

PTAさんの協力を

質問

2月2日木曜日
より3日未明に

30センチから40センチの大雪が降り、町の幹線道路、各集落内の主要道路を各自治会、町商工会の建設工業部会の出動をいいただき、除雪作業をしていただき、ありがとうございます。町除雪対応には問題はなかったか。町道石畑四十九院線の歩道、また県道北落豊郷線の歩道等、除雪作業が一切できておらず、子供たちの通学時、高齢者の安全をどのように考えているのか尋ねる。

土田地域整備課長

除雪距離を昨

年より延長し協力業者の少ない中地元業者も大変頑張ってくれたと思う。近隣町に比べて、本町は主要幹線道路の除雪はできていくほうと考えている。歩道まで回りきれないのが現状、歩道は交通弱者を守る施設である。

再質問

歩道は除雪できないのか、歩道はなんのためにあるのか。

土田地域整備課長

他の市町村も歩道まで除雪している市町村は少ないと思います。地域の皆様もしくはPTAさんの協力をいただく体制をお願いする。



通学路の大雪

アザックへの加入拒否は変だ！



佐々木康雄 議員

指定管理者に指導できない

質問

健康体操教室2名の代表者とアザック事務局との3回目の話し合いを昨年は12月24日に行いました。その時教室を新規組織の加入としてアザックの役員会に諮ったが認められなかった。

理由は現在行っている、いきいき及び国保事業は赤字で受けられない。役員会に諮った内容が大変驚きました。アザックに迷惑をかけるつもりはなく、費用も補助金と自己負担で行い、高齢者の全目的に健康体操を広げたく、アザックへの加入を希望していたと訴え、残念そうであった。町民皆様の健康を願うとしても貢献したいと言っている方々の願いを打ち砕くと思います。答弁を。

夏原社会教育課長

健康体操教室の方もアザックの方も共に町民の健康増進を考えて実施されていることで目指すべき方向は一緒であるのでお互いがもう一歩進んだ話し合いを再度されることを望む。

再質問

3回協議し、アザックに費用負担も要望していないのに町より指導できないのか。

夏原社会教育課長

指定管理しているが、活動内容まで指導できない。

再々質問

前2回までは指導することであったが今回は指導が通らないとは、どうか。

夏原社会教育課長

現在、私から明確な指導する予定はない。

本町でのいじめ不登校は

数件で即対応済み

質問

児童生徒のいじめの内容は、冷やかし、悪口が7割弱、仲間外れ、集団による無視が約2割、不登校30日以上は小中学生では12万人弱だそうです。本町の現状は。

再質問

以前は問題が多いと言われ非常に心配したが、最近は保護者と先生との連携で非常によくなったことを聞き安心しています。しかし、いじめや不登校が原因で高校進学を諦める生徒がいると悩んでいる学校があることを聞きましたが、本校の状況はどうか。

藤谷教育長

いじめの疑いを含めて今年1月まで、小学校で3件、中学校で0で、小学校での3件は、悪口、叩く、蹴る等で、いずれも素早い対応で指導がなされ、解決済み。

藤谷教育長

豊日中学校ではそのような報告は受けていない。

現在、私から明確な指導する予定はない。



クラス一丸

一般質問

こころが聞きたい



前田 広幸 議員

中学校給食実施は

早期実現に向けて取り組みます

質問

豊日中学校の給食に関して、昨年の6月議会においても先輩議員が質問されたところですが、その時点の町長のお答えは、中学校給食に向け、前向きに取り組む、任期中には必ず結果を出すとのことでした。

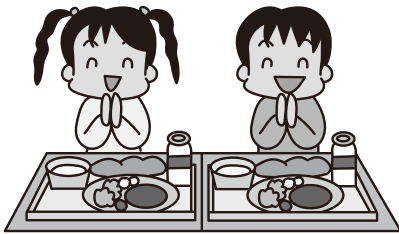
施設内の見学を行い、最新の給食センターについての共通認識を図ったところです。

ここについては、これからの協議結果に基づき、より具体的な事項として、事業責務や財源公正、事業スケジュール等について彦根市との協議を図り、中学校給食の早期実現に受けて取り組んでいきたいと考えています。

町長

中学校給食に係る彦根市との協議の進捗状況につきましては、これまでから首町間や担当者間での協議に伴って出された給食センターに対する基本的な諸課題について順次検討、協議を行ってきています。

また先の2月23日には、今年1月から稼働しました愛荘町給食センターへ本町と彦根市の首町と教育長のほか、教育委員会事務局職員等で共同視察を行い、これまでの取り組み経過や稼働の状況について質疑応答のほか、



改良住宅払い下げの進捗状況は

平成24年度はより一層

取り組みます

質問

改良住宅の払い下げにつきまして、平成23年度の取り組み状況と、平成24年度に向けた取り組みは。

改良住宅の払い下げにつきましては、平成24年度については、去る1月6日付で国の改良住宅譲渡基準の見直しがされ、建物と土地の一体的な鑑定が許される事になりました。要するに、

土地の評価が2割程度下がることになります。これにより一層の譲渡が進むよう国としても期待しているところです。本町としても、これによりなお一層取り組んでいきます。

上田地域振興主監

改良住宅の譲渡に関する平成23年度の取り組み状況であります。現在、譲渡と希望される方は3軒で、既に譲渡希望書を頂いております。あと、数軒打診中です。

また、すでに譲渡が完了した5軒のうち、4軒は修繕が完了、残り1軒の修繕に入っているとところです。長年の劣化による修繕箇所が多く、修繕費がかさみますが、気持ちよく住んでいただく



改良住宅

生活保護について



状況を確認して

適切な対応をしています 北川 和利 議員

質問

本当に必要な方には適用は当然だが犬の面倒まで税で賄わないといけないのかという声があります。前回改善に向けての情報発信を町は県や国にしないのかと尋ねましたが、国の制度という理由でコメントされませんでした。

そこで、現行の生活保護制度で問題ないと考えているのかどうか、改善する部分をいろいろな機会に発信しようとは考えていないのか、再度町の考えを尋ねます。

上田保健福祉課長

生活保護の実施主体は県であり、町は補助機関であります。

生活保護世帯の生活指導・相談については、福祉事務所のケースワーカーが関わり、限られた人員の中でそれぞれの世帯の状況を把握し、その世帯に応じた指導および援助をしていただいております。

保護世帯の方がペット

を飼われている点ですが、心の安定を求める一助となっている点もあり、最低生活の範囲内であれば、やむを得ないと考えます。

再質問

確かに難しい点があるかと思いますが、県にも意見をだし、追跡調査をしては

上田保健福祉課長

各世帯に応じた適切な生活指導を行っていただいておりますが、世帯によっては厳しい指導もさせていただいております。

また、町だけでは判断できない場合、福祉事務所のケースワーカーが訪問するなり、状況を確認して適切な対応をしていただいております。

中学校卒業までの医療費無料化について

財源確保に努めていきたい

質問

12月議会での答弁で、今後検討しながら進めたいとのことでしたが、具体的に町ではどのような検討がされ、どのような方針で進めようと考えているのか。

町長

医療費無料化した場合の必要額の算出や制度化した場合、事業を半恒久的に継続しなければならず、今後進めていきますと、行財政の効率化を図って、そして財源を捻出させていただいた後、実施というふうにこの前お答えしたと思っております。

で、捻出ができる状況が出ましたら県補助金の拡大を要望し財源確保に努めていきたいと思っております。

また、コンビニ的受診の増加も懸念され、その対策および医療機関との関連等あらゆる角度から慎重に検討しなければならぬと考えています。



一般質問

こころが聞きたい

高すぎる介護保険料 ・利用料の軽減を



町独自の軽減は考えていません 今村恵美子 議員

質問

町は、第5期介護保険料を標準月額4,100円から4,980円に大幅に引き上げる提案をしています。

少ない年金生活の高齢者にとって介護保険料や利用料は、生活を壊される事態であり、事実上、公的介護から排除されるものです。そこで、2点質問をします。1点目は、第5期介護保険料の引き下げを、2点目は、低所得者に対して保険料・利用料の町独自減免の実施を。

村西厚生主監

介護保険料については、介護保険法の改正により引き上げ要因が大きい中で、給付推計の抑制や現状の各基金の充当などで軽減を図り算定したものです。低所得者には、介護保険法により減免措置が規定されており、町独自のものは考えておりません。

再質問

私は隣の愛荘町委員会傍聴に行き介護保険算定資料をもらいました。町長、豊郷町では議員に資料を配布しないですが、これは説明責任を欠く問題で改善を求めます。

そこで、今回の町の介護保険料の算定は高すぎるのではという疑問があります。いかがが。

村西厚生主監

保険料算定に当たっては、審議会においていろいろな議論の中で努力してきました。ご理解願いたいと思います。



談合裁判損害賠償金 完納業者の公表を

広報等による公表は考えていません

質問

19業者のうち、完納した業者名の公表をして下さい。また、未納業者への対応はどうなっていますか。この問題は、違法行為によつて税金のムダ遣いが行われたわけです。裁判費用や補助金返還金など行政責任はあると思いますがいかがが。

西山総務主監

3月末日までの弁済見込み額は1,409万8,462円で、このうち国庫返還金は277万779円。起債返還金は523万9,604円です。

町長

のですか。

公表は考えておりません。裁判所の決定に従うだけです。

西山総務主監

あと入る見込みは817万6,250円です。

町長

完納した業者または和解が成立した業者は15業者です。未納業者4業者のうち3業者については、2月15日に地裁判決が出ており確定すれば請求することになります。残り1業者とは係争中です。

再質問

完納業者については、広報で公表しないのですか。また、全体は約5,000万円です。まだ1/3ほどの返済です。今後どういう形で進めますか。

この裁判では、町は官製談合がなかったという主張で、裁判所に提出する準備書面や証人をたててきましたが、裁判所は官製談合を認定したことに対して町の責任は無い



豊郷町防災計画の全面的な見直しを

指摘された資料も参考に 24年度に見直す



鈴木べんいち 議員

質問

昨年の9月議会でも町の防災計画の見直しを求めたが、防災計画全体の見直しを求め、6点について質問する。

町長

①は他の議員に答弁した通り。
②は自主防災組織資機材整備事業、防災施設整備事業に係る補助金制度を創設。

質問

現行の豊郷町防災計画第4章第4節の被害想定には「滋賀県独自の調査では、豊郷町の直下には百済寺断層があり、これがずれるとマグニチュード7.2の直下型の地震が起こる可能性がある」とされているにも関わらず、百済寺断層の被害想定がないのはなぜか。

（滋賀県独自の調査結果を入手し、パネルで具体的に示しながら質問。）

西山総務主監

先ほど見せていただいた百済寺断層の資料。本町の防災計画、またハザードマップはこの地震について想定をしていますが、どういった資料も参考にしながら24年度には防災計画をまとめたい。

百済寺断層地震による被害想定数
H7・滋賀県の調査より

	建物総数	人口(17歳)	全壊戸数	半壊戸数	死者数	負傷者数	出火件数
豊郷町	2,964	4,280	1,496	429	31	223	4
甲良町	2,687	5,850	1,454	489	49	349	3
多賀町	4,073	8,127	1,257	749	37	269	4
栗知川町	4,146	11,737	1,629	534	53	383	5
秦荘町	4,440	4,170	1,955	720	25	180	5
湖東町	3,666	8,478	1,503	545	47	336	4
愛東町	1,464	2,040	568	262	8	59	2

豊郷の場合 全壊戸数は、総建物数の約50%、半壊戸数は、約15%で建物の約65%が全壊または半壊の被害が出る。

高すぎる国民健康保険税の 引き下げを

大変、厳しい状況

質問

国民健康保険制度は保険証さえあれば、いつでもどこでも気軽に医療機関にかかれるという国民皆保険体制の根幹をなすものですが、「高すぎる国保税を引き下げて欲しい」という切実な声があり、4点について質問する。

鋒山保健福祉課長

①点目は単純に20%に置き換えた場合の資産は約645万円。
②点目は単純に20%に置き換えた場合の資産は約645万円。

質問

先ほど質問と全然違う答弁がありました。厚生労働省の資料では本町国保世帯の平均所得は約92万円です。所得に対する全国平均負担率は約8%ですが、本町では約15%で非常に高い。このような厳しい生活実態で暮らしているみなさんに心を寄せて、国保税引き下げに向けた検討だけでも始められないか提案するかどうか。

村西厚生主監

国保税の引き下げについては大変厳しい状況にある。

一般質問

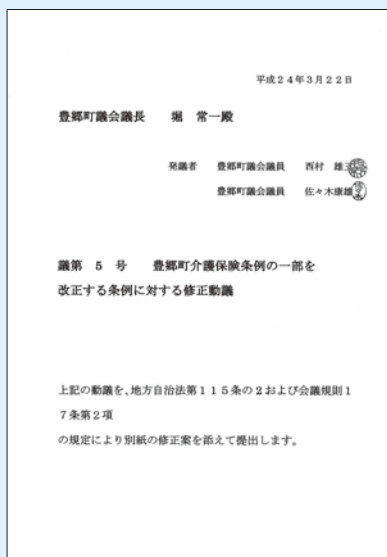
こころが聞きたい

第5期介護保険料 介護保険条例の修正案“可決”

文教民生常任委員会で審議した町長提案の平成24年度・25年度・26年度の第5期介護保険の保険料は第4期より段階を一段階増とし、すなわち第4段階(基準)を4,100円から4,980円に880円高く設定したものでした。議会として、町提案には賛成せず否決しました。3月定例会最終日の本会議で次のとおり修正動議を提出し賛成者多数で修正動議を可決し、4,680円に決定しました。健康に留意し健康体操等自分で工夫して努力されている事に感謝し少しでも安い保険料と考える事。

なお、今回4,680円は滋賀県下で一番安い保険料です。

質疑なく終了後 討論の申し出あり。
賛成討論 激変緩和措置として財政調整基金から補充
反対討論 なし。
全員賛成で可決(8-0)



(旧) 町提案条例案

所得段階	月額保険料	年間保険料	月額保険料	年間保険料
第1段階	2,050円	24,600円	2,490円	29,880円
第2段階	2,050円	24,600円	2,490円	29,880円
第3段階	3,075円	36,900円	3,735円	44,820円
第4段階	4,100円	49,200円	4,980円	59,760円
第5段階	5,125円	61,500円	6,225円	74,700円
第6段階	6,150円	73,800円	7,470円	89,640円
第7段階			8,715円	104,580円

議会修正案

月額保険料	年間保険料	内 容
2,340円	28,080円	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者であって世帯全員が住民税非課税の方
2,340円	28,080円	世帯全員が住民税非課税で、課税年金収入と合計所得金額の合計が80万円以下の方
3,510円	42,120円	世帯全員が住民税非課税で、第2段階以外の方
4,680円	56,160円	世帯の中に住民税課税者がいるが、本人は住民税非課税の方
5,850円	70,200円	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円未満の方
7,020円	84,240円	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が300万円未満の方
8,190円	98,280円	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が300万円以上の方

編集後記

平成24年度も4月からいよいよスタート致しました。本年度入学される方、又就職される方も夢と希望を持ってそれぞれの人生の第一歩を歩まれた事と思います。さて当町の平成24年度の一般会計並びに特別会計の歳入歳出予算が一部修正が有りましたが3月議会で議決され4月から実施の運びになりました。総額55億円で前年度比4.8%増です。歳入での滞納が無いかが歳出での無駄な予算の使い方をしているのか厳しくチェックして町民の皆様に公平、公正な予算執行である事を切に希望し明るい豊郷町にしたいものです。

広報特別委員会

委員長 西村 雄三
副委員長 西澤 博一
委員 佐々木 康雄
西澤 きただ
前田 広幸

(西村 雄三)

基準